



Business Report 2013

2012.4.1 — 2013.3.31

メルコグループ

原点回帰、企業体質を強化

スマートフォン市場は成長するも、PC市場は厳しい状況に

私たちメルコグループは、株式会社バッファローを中核としたデジタル家電とパソコン周辺機器の総合メーカーです。

当期の日本経済は、東日本大震災の復興需要を背景に緩やかな回復傾向にあり、昨年12月の政権交代による円安の進行、株価の上昇から景気改善の兆しがみられるものの、欧州を中心とした海外経済の減速等、依然として不透明な状況が続きました。

メルコグループに関係するデジタル家電業界は、スマートフォン・タブレットの普及により、その周辺機器市場は拡大したものの、地デジ化移行特需の反動からテレビ関連市場は著しく縮小しました。また、パソコン周辺機器市場も消費マインドの低迷により、厳しい状況が続きました。

このような状況の中、メルコグループは成長著しいスマートフォン・タブレット関連市場において、最新機種の発売に合わせた対応商品のいち早い市場投入、他社とのコラボレーションによりユーザー層の拡大を図る等、拡販に努めました。また、新しいWi-Fi規格「11ac (Draft)」準拠により従来規格に比べ大幅に速度を向上した無線LANを出荷する等、高付加価値商品の拡充に努めました。しかし、周辺機器市場の規模縮小、価格競争激化による単価下落、テレビ録画関連需要の減少に加え、円安による原価高騰により、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益ともに前年を下回りました。

これらにより、当連結会計年度の売上高は1,025億97百万円（前年同期比12.5%減）、営業利益16億88百万円（同74.2%減）、経常利益25億33百万円（同64.5%減）、当期純利益14億25百万円（同67.9%減）となりました。



株式会社メルコホールディングス
代表取締役社長 牧 誠

筋肉質な経営体質に向け、構造改革を推進

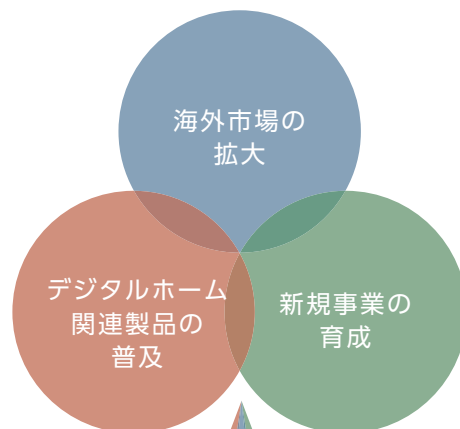
次期の日本経済は、政権交代以降、政府が打ち出した金融政策等に対する期待感から、円高の是正や株価の回復等により企業業績は徐々に好転していくものと期待されますが、増税や物価の上昇等の要因から、消費の伸びない状況が続くものと予想されます。また、世界経済は、欧州の債務危機の再燃も懸念される等、メルコグループを取り巻く環境は引き続き予断を許さぬ状況が予測されます。しかし、一方で薄型テレビ等のデジタル家電は家庭に浸透し、スマートフォン・タブレットも本格的に普及することから、周辺機器市場の伸長が期待できます。

メルコグループは、パソコン周辺機器、インターネット周辺機器メーカーとしての堅固な足がかりを基に、人々の豊かなデジタルライフを実現する多彩な製品やソリューションを積極的に展開し、デジタル家電の周辺機器市場の成長促進を図り、総合周辺機器メーカーへと事業領域を拡大します。また、前年に引き続き、更なる成長のための筋肉質な経営体質を実現するべく、開発体制・販売体制の強化を中心とした構造改革を進めます。

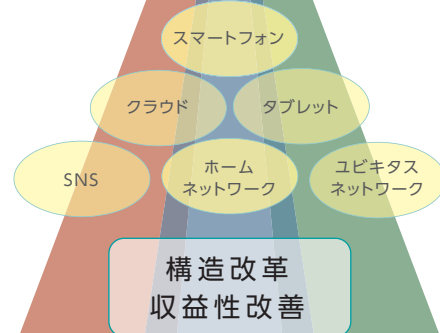
海外事業については、厳しい事業環境を鑑み、重点地域への集中を進めます。北米、欧州、アジアへの集中により、ローコストオペレーション徹底等を図り、各地域での収益性を高め、グループ業績への寄与を目指します。

これらにより、売上高1,050億円(前期比2.3%増)、営業利益27億円(同59.9%増)、経常利益34億円(同34.2%増)、当期純利益21億円(同47.3%増)を見込んでおります。

メルコグループは幾多の試練を乗り越え成長してきた創業時の原点に帰り、現状の厳しい環境に立ち向かってまいります。



3つの戦略で
成長を目指す



デジタルライフ、もっと快適に

スマートフォン・タブレットの普及が、デジタルホーム市場をさらに拡大する

スマートフォンやタブレットが急速に普及する今、デジタルホームの活用シーンもますます広がっています。たとえば、スマートフォンで外出先から自宅のネットワークハードディスク(NAS)に保存したデータ(写真・音楽・映像など)を、いつでもどこでも楽しむことができます。こういったプライベートクラウドストレージとしての活用が身近になりました。また、録画したデジタル放送番組もスマートフォンやタブレットで外出先から楽しむことができるようになります。一般社団法人「デジタルライフ推進協会(DLPA)」が策定したリモートアクセスガイドラインによって、著作権保護された録画番組の新たな活用が可能になります。

地上デジタルテレビにおいては、外付ハードディスク録画対応モデルが一般化し、録画時間を外付ハードディスクの追加で手軽に拡張できます。

また、デジタルフォト・アルバム「おもいでばこ」は、撮影した写真データや動画を自動で整理保存、テレビの大画面で家族みんなで写真を楽しむ新しい活用シーンを生み出しました。

このようにデジタル家電、ホームネットワーク、周辺機器が融合したデジタルホームは、今後さらに拡大し、もっと多彩で快適な生活環境を生み出していきます。



ホームネットワークにテレビやスマートフォン、タブレット、パソコンが接続され、インターネットや録画番組、映像、音楽、写真が自由に楽しめる！
さらに外出先からも楽しめる！



Web Access



パソコンはもちろん、専用アプリで
スマートフォンやタブレットからも
自宅のNASに簡単アクセス



オフィスで
自宅のNASに簡単アクセス

ケースや保護フィルム、バッテリーや
ヘッドセット等の製品が好評です

スマートフォンで

無線LAN接続なら
動画視聴も快適

接続もAOSSで
誰でも簡単



タブレットで

ネット通販や
ちょっとした調べものも
無線LANで
家中どこでもOK

各種ゲーム機で

世界中の友達と
ネットゲームで
遊ぶ



インターネット

家中を
まるごとつなぐ

無線LAN



AirStation

インターネット
テレビ

番組をどんどん録画



家電(テレビ)対応
外付HDD

録画番組

家中のデータをためる

NAS



Link Station

映像

音楽

写真

家族の写真をためる、テレビで楽しむ
おもいでばこ



スマートフォン

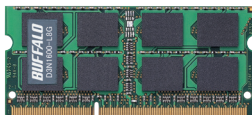


デジタルカメラ





メモリ製品



メモリモジュール



USBメモリ



microSDカード

メモリは、パソコンの記憶容量を増加させ、処理を高速化かつ快適にする製品です。エコ環境に対応した低電圧タイプへと進化しています。

手軽にデータを持ち運べるUSBメモリは、デザイン性が高いものから高セキュリティモデルまでラインアップが豊富です。スマートフォンやデジタルカメラで利用するSDカード、microSDカードは高速化・大容量化が進んでいます。



ストレージ製品

ストレージ製品は、データやソフトウェアを保存する記憶装置です。

● 外付ハードディスク

パソコンのデータを保存したり、デジタルカメラで撮影した写真や動画を保存します。最近ではテレビの録画ニーズが増え、ハードディスクの活用用途が広がっています。

● NAS(ネットワークハードディスク)

ネットワークに接続して、保存したデータを複数のパソコンやデジタル家電で共有できるハードディスクです。最近では、スマートフォンやタブレットで外出先から自宅のNASに保存したデータを活用するプライベートクラウドストレージとしての活用が広がりを見せています。



外付ハードディスク



テレビ用外付ハードディスク



ポータブルハードディスク



ネットワークハードディスク



ネットワーク製品



ビジネス用管理者
機能搭載無線LAN



レイヤー3Giga
インテリジェントスイッチ



無線LANルーター

ネットワーク製品を用いることで、パソコンやテレビ、スマートフォンやタブレットなどの複数機器でデータを共有したりインターネットにアクセスすることができるようになります。特に「無線LAN」はわずらわしい配線がないため、ホームネットワークに最適です。また、管理者機能に対応した無線LANやインテリジェントスイッチなど、法人ユースでの利用も増えています。



サプライ・アクセサリー製品



Simpringマウス



スマートフォン
ケース



モバイル
バッテリー



どっちもハブ

「マウス」「キーボード」「Webカメラ」などの入力機器をはじめ、人気のスマートフォンやタブレット用のケースや保護フィルムなどの各種アクセサリーをラインアップ。挿す向きを気にしないUSBケーブル、ツメの折れないLANケーブルなど、パソコン・各種デジタル家電をより快適に楽しく使える製品群を幅広くお届けしています。



その他の製品

●デジタルホーム製品

デジタルカメラで撮った写真や映像を簡単に保存、しかもデータを自動整理して大画面テレビで観られる「おもいでばこ」をはじめ、iPhone®/iPad®/iPod touch®で手軽にテレビが視聴できるワンセグチューナー「ちょいテレビ」など、デジタルライフを楽しむ周辺機器をラインアップしています。

※iPhone®/iPad®/iPod touch®はApple Inc.の商標です。

●その他

高性能スペックを追求したDOS/Vパーツ「玄人志向」や、個人向けのパソコン訪問設定サービスなどもサポートしています。



ワンセグ
チューナー



おもいでばこ



玄人志向ブランド



インターネット設定サービス(バッファローサービスアライアンス)

BCN AWARD 2013 (2012年度)

無線LAN



11年連続 11回目

外付HDD



5年連続 10回目

内蔵HDD



14年連続 14回目

ルーター



10年連続 11回目

HUB



12年連続 13回目

ネットワーク



5年連続 5回目

HDD



5年連続 5回目

LANカード



14年連続 14回目

プリンターサーバ



13年連続 13回目

記録型DVDドライブ



5年連続 5回目

メモリ



4年連続 12回目

拡張インターフェース



10年連続 10回目

DVDドライブ



5年連続 5回目

USBメモリ



5年連続 5回目

PC電源



2年連続 2回目

ドライブケース



3年連続 5回目

グラフィックボード



10年連続 10回目



13部門受賞

全国大手家電量販店の実売データ集計に基づくAWARDです。

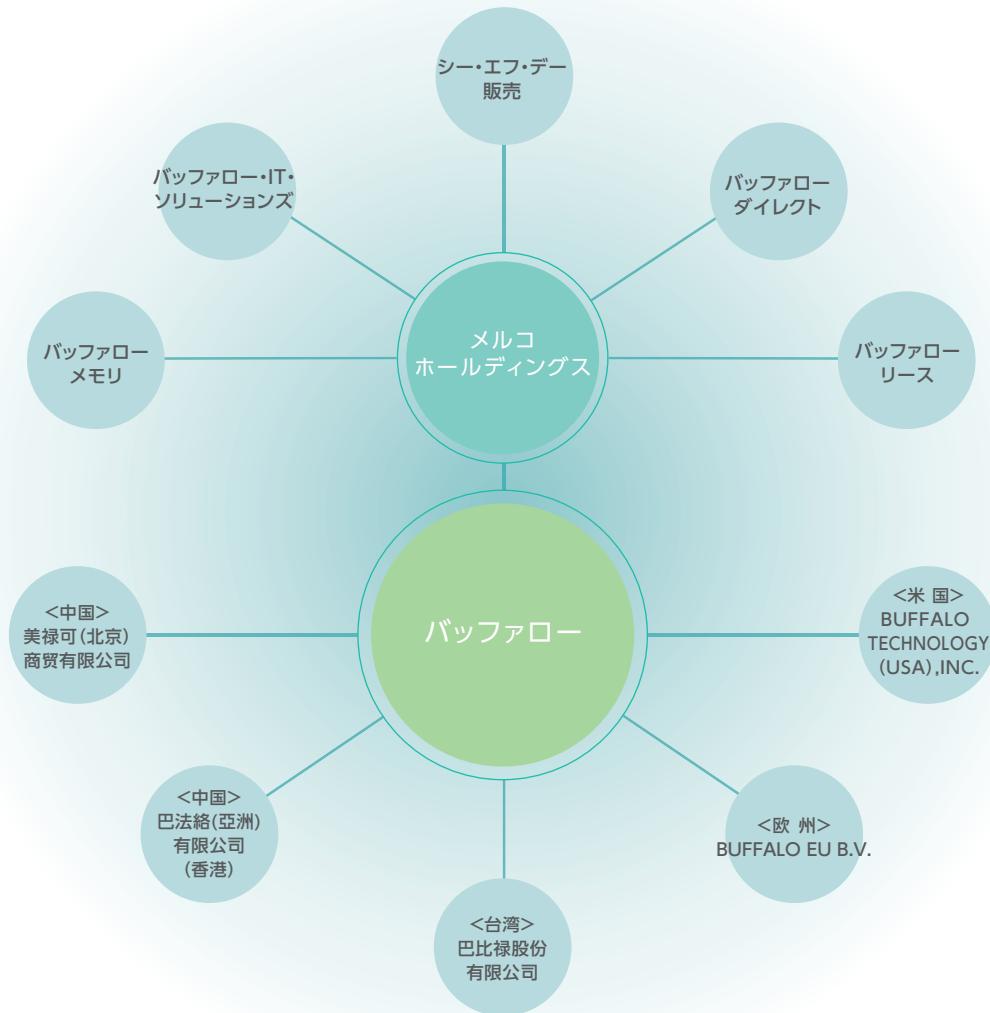


4部門受賞

1年間の販売数量シェアの最も高かったメーカーを表彰するものです。

グループ紹介

メルコグループは、株式会社メルコホールディングスと連結子会社18社により構成されています。
デジタル家電とパソコン周辺機器の総合メーカーとして、機器の開発から販売、設置・設定・保守サービス、アフターサポートまで、全国の法人・個人を対象に、IT・ネットワーク環境構築に必要な機器・サービスを提供しています。



メルコグループ

●株式会社メルコホールディングス

純粋持株会社。各種事業を営む会社の株式を所有し、事業活動の支援、経営指導を通じ統括管理しています。

〒460-8315 名古屋市中区大須3-30-20 赤門通ビル
TEL:052-251-6891(代) FAX:052-249-6609

●株式会社バッファロー

メルコグループの中核となるブランドメーカー。デジタルホーム市場の成長を促進させる製品を積極的に展開しています。

〒460-8315 名古屋市中区大須3-30-20 赤門通ビル
TEL:052-249-6610(代) FAX:052-249-6609

●シー・エフ・デー販売株式会社

「パソコンパーツの総合サプライヤー」をめざしています。
「玄人志向」ブランドを展開。

〒460-8315 名古屋市中区大須3-30-20 赤門通ビル
TEL:052-249-6606 FAX:050-5830-8824

●株式会社バッファロー・IT・ソリューションズ

個人・法人を対象にパソコン設定・ネットワークインフラ構築・保守などのサービスを提供しています。

〒104-0033 東京都中央区新川1-21-2 茅場町タワー
TEL:03-6280-0777 FAX:03-6280-0779

●株式会社バッファローメモリ

電子部品・電子応用製品の開発・販売をしています。

〒460-8315 名古屋市中区大須3-30-20 赤門通ビル
TEL:050-5830-8900 FAX:050-5830-8905

●株式会社バッファローリース

通信キャリアやビデオ配信サービス業者など、機器を配布するサービスのレンタル代行を行っています。

〒104-0033 東京都中央区新川1-21-2 茅場町タワー
TEL:03-3523-3354 FAX:03-3523-3300

●株式会社バッファローダイレクト

インターネットを活用し、メルコグループ各社の商品を直販しています。

〒460-8315 名古屋市中区大須3-30-20 赤門通ビル
TEL:050-5830-8886 FAX:050-5830-8887

※株式会社バッファローコネクソプライは2012年4月1日に株式会社バッファローに統合されました。

海外関連会社

<米国>

●BUFFALO TECHNOLOGY (USA), INC.

パソコン周辺機器とブロードバンド関連機器の製造・販売

11100 Metric Boulevard suite 750 Austin Texas 78758-4072
TEL:1-512-349-1500 FAX:1-512-339-7272

<欧州>

●BUFFALO EU B.V.

欧州統括会社

Polarisavenue 85, 2132 JH Hoofddorp, The Netherlands
TEL:31-23-554-6010 FAX:31-23-554-6019

<中国>

●巴法絡(亞洲)有限公司(香港)

製品調達、製品管理及び国際物流

Unit 23A 10/F, Landmark North, 39 Lung Sum Avenue,
Sheung Shui, Hong Kong
TEL:852-2194-0222 FAX:852-2194-0777

●美禄可(北京)商贸有限公司

パソコン周辺機器とブロードバンド関連機器の販売

1155.11th Beijing New Century Hotel, No.6 Southern Road,
Capital Gym, Haidian District, Beijing 100044, China
TEL:86-10-6849-2981 FAX:86-10-6849-2982

<台湾>

●巴比禄股份有限公司

パソコン周辺機器とブロードバンド関連機器の販売

7F-8, 18, Lane 609, Sec.5, Chung Hsin Rd.,
San Chung Dist., New Taipei City 241, Taiwan (R.O.C.)
TEL:886-2-2999-9860 FAX:886-2-2999-2264

無線LANの次世代高速規格「11ac (Draft)」にいち早く対応

無線LAN通信速度が従来の11n規格の約11.5倍^{*1}の次世代の高速規格として注目されている「11ac」。離れた部屋でも、複数の機器を同時につないだときでも、強力な電波で安定通信が可能。データ容量が大きいハイビジョン映像も、コマ落ちすることなくなめらかに再生できます。バッファローではまず米国で2012年5月に世界で初めて^{*2}「11ac (Draft)」対応製品の販売を開始。日本では2013年3月の電波法関連規則の改正を機に販売を開始いたしました。無線LANのリーディングカンパニーとして最新技術に対応した製品をいち早くお届けできるよう開発を進めています。

※1.規格最大値を比較した場合。 ※2.11ac規格対応の無線LAN製品の店頭販売として。(2012年5月14日現在 当社調べ)



無線LAN

スマートフォンだけで無線LANの接続設定ができる「AOSS2」を開発

バッファローは2001年に無線LANの接続やセキュリティ設定を、ボタンを押すだけのワンタッチで行えるシステム「AOSS (AirStation One-Touch Secure System)」を独自に開発しました。AOSSはその設定の簡単さにより、さまざまなメーカーに採用されています。この「AOSS」をさらに進化させ、パソコンがなくてもスマートフォンだけで無線LANの接続設定はもちろんインターネットの接続設定もできる「AOSS2」を開発。スマートフォンのアプリケーションとして無償配布しています。バッファローでは新たな利用環境に適した機能を提供できるよう研究開発を推進しています。



写真整理の必需品「おもいでばこ」を、さらに使いやすく機能アップ

デジタルフォト・アルバムとして、写真整理の方法を大きく変えた「おもいでばこ」。さらに使いやすく「おもいでばこアプリ」を開発しました。スマートフォンで撮った写真をそのままWi-Fiですばやくとり込めます。またスマートフォンをリモコン代わりとしても使えます。写真コミュニティサイト「フォト蔵」とも連動、離れた家族にも写真データを送れます。ユーザーニーズを積極的に取り込み、具現化することで、製品をさらに魅力あるものにできるよう研究開発を続けています。

※.「フォト蔵」は株式会社デジタルガレージの登録商標です。



おもいでばこ

家ではいつものHDD、外ではスマホにつなぐHDD

Wi-Fi接続&USB3.0対応バッテリー搭載ポータブルハードディスク。スマートフォンやタブレットとの無線通信によるダイレクトなデータ転送を実現。スマートフォン本体に入りきらない量のデータも一緒に携帯できます。自宅のパソコンのデータを本製品にUSB3.0接続で高速転送し、外出先では本製品に保存したデータへスマートフォンやタブレットからWi-Fiでアクセス。Wi-Fi接続時はケーブルを接続する必要がなく本製品をかばんやポケットに入れたまま利用できます。



MiniStation™ Air

DRAMキャッシュ搭載の世界最速※ハードディスク

ハードウェア上に搭載した「DRAMキャッシュ機能」及びファイル転送を高速化するソフトウェアによって世界最速※を実現した外付ハードディスクを開発。大容量1GBのDRAM（メモリー）をキャッシュ（データの一時保存場所）として搭載し、パソコンとハードディスク間のデータ転送をスムーズで高速なものとししました。バッファローは外付ハードディスクにおける、高速化技術を今後も積極的に提案していきます。

※. ハードディスクドライブを1台搭載する外付けハードディスクとして。(2013年2月14日現在 当社調べ)



外付ハードディスク

バッファローの
メモリ技術が
活かしています

超急速充電対応モバイルバッテリー「Voltissimo」

「Voltissimo」は超急速充電に対応したモバイルバッテリー。ACアダプターから「Voltissimo」へ約15分でiPhone®を1回フル充電するのに必要な充電が行えます。スマートフォン、モバイルバッテリーともに充電し忘れた次の朝も大丈夫。まずは「Voltissimo」へ超急速充電、そして通勤中にスマートフォンへ充電すれば、すぐに使いはじめられます。スマートフォンやタブレットを使いこなすビジネススマンに必携の1台です。

※iPhone®はApple Inc.の商標です。



世界的に権威のある「iFプロダクトデザイン賞2013」を2製品が受賞

世界的に権威のあるデザインアワードの一つである「iF product design award」部門で2製品が受賞しました。デジタル家電製品として、テレビの横に置かれたり、持ち歩いて使ったりと、製品のデザイン性についてより多様なニーズが求められます。使いたくなるデザイン、使いやすいデザイン、より洗練された製品へ。その証としてさまざまなデザインアワードへ挑戦を続けています。



WZR-D1100H



HD-PATU3

香港に製造管理会社を設立

メルコグループでは、東アジア地域での製品調達、製品管理および国際物流の拠点として、「巴法絡(亞洲)有限公司」(香港)を設立。よりグローバルな生産活動を担う現地法人になります。

▼巴法絡(亞洲)有限公司(香港)



株式会社バッファローメモリが世界初※となるMRAMキャッシュ搭載SSDの開発に成功

半導体メモリ応用製品を産業機械・組み込み市場向けに企画・開発・販売する株式会社バッファローメモリは、世界初となるMRAMキャッシュ搭載SSD(ソリッドステートドライブ)の開発に成功しました。これら最先端の技術開発力により、組み込み市場の高信頼需要にえています。

※. MRAMを搭載したSSDの販売として。(2012年5月8日現在 当社調べ)



組み込みシステム開発技術展(ESEC2012)でのデモの様子

MRAMキャッシュ
搭載SSD 2.5inch
SATAモデル



MRAMキャッシュ
搭載SSD 2.5inch
IDEモデル



公衆無線LANスポットサービス「FREESPOT」が1万拠点を突破！ 広がるスマートフォン、タブレットのWi-Fi接続ニーズに応じて拡大

スマートフォン・タブレットユーザーのWi-Fiでのネットアクセス利用が増えています。こうしたニーズを反映して、FREESPOT拠点数も1万拠点を突破(2012年7月現在)、さらに拡大を続けています。どこでもネットにアクセスできるユビキタス環境の構築に向け、FREESPOTも通信インフラのひとつとして今後も拡大を続けてまいります。

社会貢献活動

●一般社団法人デジタルライフ推進協会(DLPA)

2010年2月、(株)アイ・オー・データ機器、(株)デジオン、(株)メルコホールディングスの3社にて、デジタルライフの健全な発展を目指し「一般社団法人デジタルライフ推進協会」(DLPA)を設立いたしました。

デジタルライフをより手軽に楽しめる環境づくりや規則づくりに関する活動を重ね、今回ネットワークハードディスクにおける、写真、音楽、映像、さらには著作権保護映像(デジタル放送の録画番組)の利用について規定、2013年1月にはスマートフォン等でインターネットを経由して自宅の録画番組が楽しめるように、リモートアクセスガイドラインを策定しました。より快適なデジタルライフ実現に向け今後も積極的に環境整備に取り組んでまいります。



▶ <http://dlpa.jp/>

●ネパールの学校建設プロジェクトを支援

海外への社会貢献活動として、ネパール(メチ県)の学校建設プロジェクトの支援を行いました。これまで遠方の学校へ通っていた子供たちの通学負担を軽減し、地域に住むさらに多くの子供たちの就学を促し、教育レベルの向上に貢献します。



●公益財団法人メルコ学術振興財団

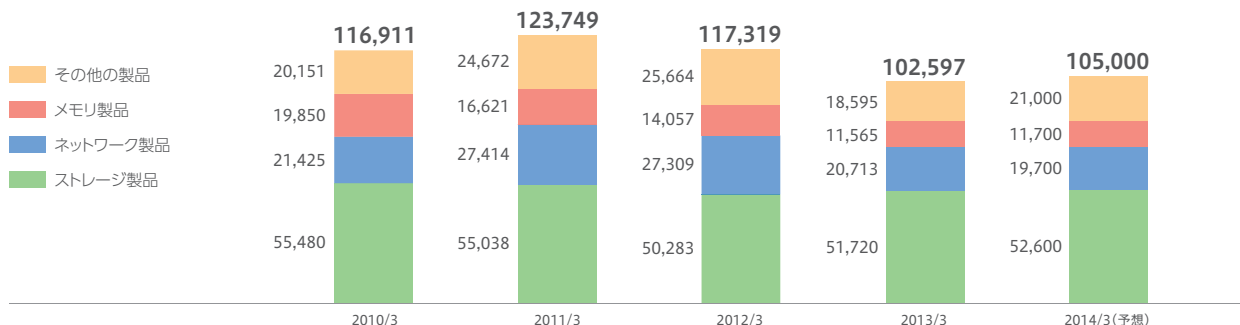
メルコグループ創業30周年を記念する社会貢献事業として「財団法人メルコ学術振興財団」を2007年に設立し、2011年4月1日に公益財団法人に移行いたしました。日本の管理会計実務に関する研究への助成などを通じて、管理会計学の発展と普及、さらにはわが国の学術・文化の発展に寄与することを目的としています。

2012年度は、22名(研究助成13名、国際研究交流助成7名、出版助成2名)に助成を実施しました。管理会計の重要性が広く認知され、その成果が広く社会に還元されることを期待しています。



■連結売上高

(単位:百万円)



ストレージ製品

ストレージ製品では、2.5インチドライブ搭載のポータブルハードディスクとして世界最薄^{*}8.8mmを実現したウルトラスリムポータブルハードディスクを発売する等、市場拡大に努めるとともに、高付加価値製品の拡販に注力しました。その結果、販売台数は前年同期比1.0%減少したものの、売上高は前年同期比4.5%増の387億22百万円となりました。

NAS(ネットワークハードディスク)製品では、法人向けNASのラインアップ強化に努め、拡大するストレージ需要に対するソリューション提案を強化しましたが、個人向け製品は市場が伸び悩み、販売台数は前年同期比で15.5%減少し、売上高は前年同期比1.9%減の129億98百万円となりました。

※2.5インチハードディスクドライブ搭載のポータブルハードディスクとして。(2013年1月23日 当社調べ)



メモリ製品

メモリ製品では、パソコン用メモリモジュールの追加購入需要の減少が続きました。その結果、販売台数は前年同期比20.1%減少したものの、DRAM価格に連動して販売価格が上昇したため、売上高は前年同期比6.2%減の43億22百万円となりました。

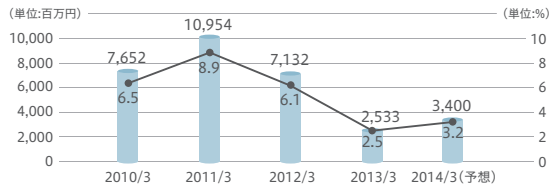
フラッシュメモリ製品では、SD等メモ리카ード、USB3.0対応USBフラッシュの拡販に努めました。その結果、販売台数は前年同期比で3.2%増加しましたが、販売価格の下落により、売上高は前年同期比23.3%減の72億43百万円となりました。



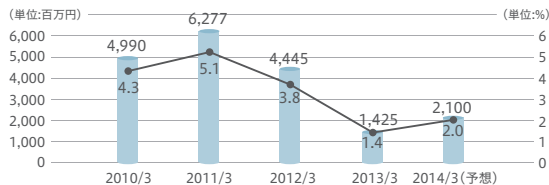
ネットワーク製品

ネットワーク製品では、無線LANを利用してスマートフォン・タブレットでインターネットを快適に楽しむ提案を積極的に進め、市場拡大に努めました。また新しいWi-Fi規格「11ac(Draft)」準拠により従来規格に比べ大幅に速度を向上したWi-Fiルーター、高速なデュアルバンド450MbpsのWi-Fiルーターを出荷する等、ラインアップ拡充に注力しました。しかし、市場の縮小と価格下落により、販売台数は前年同期比で10.1%減少し、売上高は前年同期比24.2%減の207億13百万円となりました。

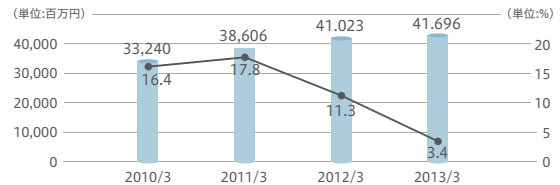
■連結経常利益と連結売上高経常利益率



■連結当期純利益と連結売上高当期純利益率



■連結株主資本と連結株主資本当期純利益率



【見通しに関するご注意】

上記の業績予測は現時点で得られる情報に基づいて算定されたものであり、多分に不確実な要素を含んでいます。従って、実際の業績は業況の変化により業績予測と異なる場合があります。



デジタルホーム製品

デジタルホーム製品では、アナログテレビ用地上デジタルチューナー、レコーダーの需要が大幅に減少しました。一方で、パソコンが苦手な方でも、リモコン操作でデジタル写真と動画をテレビで楽しめる「おもいでばこ」の商品力を強化する等、新たな需要の喚起に努めました。販売台数は前年同期比で82.7%減少し、売上高は前年同期比78.6%減の15億50百万円となりました。



サプライ・アクセサリー製品

サプライ・アクセサリー製品では、新機種の発売に合わせてタイムリーに新製品を出荷する等、スマートフォン・タブレット向け製品の拡販に努めました。その結果、スマートフォン・タブレット向け製品は伸張しましたが、パソコン及びテレビ向けの製品が減少したため、販売台数は前年同期比で1.1%減少し、売上高は前年同期比4.8%減の105億95百万円となりました。

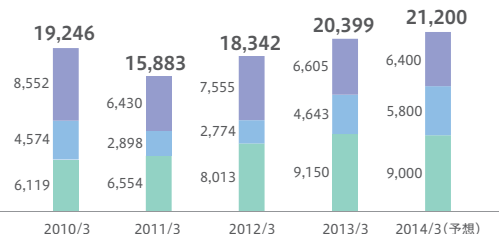
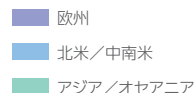


海外の売上

海外事業については、当社グループの最重要課題として推進しました。欧州の販売は債務危機による景気減速の影響から12.6%減少したものの、アジア・オセアニア及び北米における拡販が奏功し、売上高は前年同期比で11.2%増加しました。

■海外売上推移

(単位:百万円)



財務情報

■連結貸借対照表

(単位:百万円)

区 分	当 期 平成25年3月31日現在	前 期 平成24年3月31日現在
資産の部		
流動資産	64,964	64,967
固定資産	6,163	5,360
有形固定資産	721	872
無形固定資産	1,101	1,492
投資その他の資産	4,340	2,995
資産合計	71,128	70,328
負債の部		
流動負債	26,870	26,402
固定負債	2,561	2,902
負債合計	29,432	29,304
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000	1,000
資本剰余金	774	774
利益剰余金	40,085	39,548
自己株式	△60	△60
株主資本合計	41,799	41,262
その他の包括利益累計額		
その他の有価証券評価差額金	157	112
繰延ヘッジ損益	△0	2
為替換算調整勘定	△259	△354
その他の包括利益累計額合計	△103	△239
少数株主持分	—	—
純資産合計	41,696	41,023
負債・純資産合計	71,128	70,328

■連結損益計算書

(単位:百万円)

区 分	当 期 自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日	前 期 自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日
売上高	102,597	117,319
売上原価	84,518	93,060
販売費及び一般管理費	16,391	17,704
営業利益	1,688	6,553
営業外収益	913	673
営業外費用	68	94
経常利益	2,533	7,132
特別利益	—	16
特別損失	42	157
税金等調整前当期純利益	2,491	6,991
法人税、住民税及び事業税	985	2,496
法人税等調整額	80	22
少数株主利益及び少数株主損失(△)	—	26
当期純利益	1,425	4,445

■連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

区 分	当 期 自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日	前 期 自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,507	640
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,671	△2,146
財務活動によるキャッシュ・フロー	△884	△1,400
現金及び現金同等物に係わる換算差額	162	△56
現金及び現金同等物の増減額(減少は△)	3,114	△2,962
現金及び現金同等物の期首残高	8,452	11,415
現金及び現金同等物の期末残高	11,567	8,452

■連結株主資本等変動計算書

当連結会計年度 自平成24年4月1日 至 平成25年3月31日 (単位:百万円)											
区 分	株主資本					その他の包括利益累計額				少数株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己 株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	繰延 ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	その他の 包括利益 累計額合計		
前期末残高	1,000	774	39,548	△60	41,262	112	2	△354	△239	—	41,023
当期変動額											
剰余金の配当			△888		△888						△888
当期純利益			1,425		1,425						1,425
自己株式の取得				△0	△0						△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						44	△2	94	136	—	136
当期変動額合計	—	—	536	△0	536	44	△2	94	136	—	672
当期末残高	1,000	774	40,085	△60	41,799	157	△0	△259	△103	—	41,696

前連結会計年度 自平成23年4月1日 至 平成24年3月31日 (単位:百万円)											
区 分	株主資本					その他の包括利益累計額				少数株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己 株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	繰延 ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	その他の 包括利益 累計額合計		
前期末残高	1,000	774	36,435	△59	38,150	95	5	△314	△213	670	38,606
当期変動額											
剰余金の配当			△1,332		△1,332						△1,332
当期純利益			4,445		4,445						4,445
自己株式の取得				△0	△0						△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						17	△3	△40	△25	△670	△695
当期変動額合計	—	—	3,113	△0	3,112	17	△3	△40	△25	△670	2,416
当期末残高	1,000	774	39,548	△60	41,262	112	2	△354	△239	—	41,023

■社名の由来

「メルコ」は「牧技術研究所」を意味しています

「MELCO」のMは創業者でメルコホールディングスの代表取締役社長である牧誠の姓、Eは技術力の「Engineering」、Lは研究所の「Laboratory」、COは会社の「Company」の頭文字をとり、創業の1975年以来、社名として使用しています。

「バッファロー」はパソコン周辺機器の「プリンタバッファ」に由来しています

メルコが1982年に発売した内蔵型プリンタバッファは、印刷中でもパソコンが使える周辺機器として大ヒット製品となり、当社躍進の基盤となりました。その後、当社製品のブランド名を一般公募し、採用されたのが「BUFFALO」です。プリンタバッファを動物の“バッファロー”に重ね合わせ、たくましく成長する当社のイメージを表現するブランド名として採用されました。

■メルコグループのあゆみ

1975年 5月	音響機器製品の製造・販売を目的としてメルコを創業	10月	(株)メルコホールディングスと(株)バッファローが株式を交換、持株会社体制に移行
1978年 8月	メルコを株式会社とし、 (株)メルコ(現(株)バッファロー)を設立	10月	(株)メルコホールディングスが東京証券取引所市場第一部、名古屋証券取引所市場第一部に株式を上場
1981年 7月	パソコン周辺機器市場へ本格参入	2004年 1月	デジタルホームソリューションズ事業部を新設
1982年 11月	プリンタ内蔵型のプリンタバッファを発売	2005年 3月	NTT東西の「オンデマンドTV」に 専用セットトップボックスの供給を開始
1986年 7月	名古屋市天白区に (有)バッファロー(現(株)メルコホールディングス)を設立	7月	(株)バッファローが名古屋市南区に 「テクニカルサービスセンター」を開設
1988年 10月	わが国初のEMSボード(メモリ)を発売	2007年 4月	(株)メルコホールディングスが(株)アーベルを子会社化
1991年 10月	(株)メルコ(現(株)バッファロー)が 日本証券業協会へ店頭登録	5月	(株)エム・ディー・エスが (株)バッファロー・IT・ソリューションズに商号変更
1992年 1月	名古屋市南区に技術開発拠点 「ハイテクセンター」(現(株)バッファロー本社)を開設	8月	(株)アーベルが(株)バッファロー・コクヨサプライに商号変更
1994年 2月	ハードディスクを発売 パソコン周辺機器の総合メーカーへ	2008年 4月	バッファロー・EU B.V. を設立
1995年 1月	(株)メルコが名古屋証券取引所市場第二部に株式を上場	2009年 3月	(株)メルコホールディングス本社事務所を 名古屋市南区に移転
8月	(株)メルコが東京証券取引所市場第二部に株式を上場	2010年 9月	(株)メルコホールディングス本社を名古屋市中区大須へ移転
9月	(株)メルコが品質保証の国際規格ISO9001の認証を取得	2010年 11月	美禄可(北京)商贸有限公司を設立
1996年 9月	(株)メルコが東京証券取引所市場第一部、 名古屋証券取引所市場第一部に株式を上場	2011年 10月	(株)メルコホールディングスが (株)ジェイ・ディ・エス(現(株)バッファローメモリ)を子会社化
1999年 1月	無線LAN市場に参入、「AIRCONNECT」を発売	2012年 2月	巴法絡(亞洲)有限公司を設立
2000年 10月	DDR対応ノートパソコン用メモリの世界標準規格を開発	3月	ブラジルにBUFFALO TECH DO BRASIL LTDAを設立
2001年 1月	(株)メルコが環境マネジメントシステムISO14001の認証を取得	4月	(株)バッファローが(株)バッファロー・コクヨサプライを統合
2003年 5月	(株)バッファローが(株)メルコホールディングスに商号変更、 名古屋市中区に本店を移転		
10月	(株)メルコが(株)バッファローに商号変更、 名古屋市南区に本店を移転		

■株式会社メルコホールディングス

商 号	株式会社メルコホールディングス (英文社名)MELCO HOLDINGS INC.
設 立	1986年(昭和61年)7月1日
資 本 金	10億円
事業内容	メルコグループの純粋持株会社 傘下事業会社の株式を所有し、事業活動支援、経営指導を通じて統括管理を行う
従業員数	66名、メルコグループ連結865名
グループ企業	会社数18社(国内10社、海外8社)

役 員 (2013年6月14日現在)

代表取締役社長	牧 誠
代表取締役副社長	松尾 民男
専務取締役	斉木 邦明
取 締 役	津坂 巖
取 締 役	牧 寛之
取 締 役	箕浦 啓進
常勤監査役	豊岡 誠史
監 査 役	上總 康行
監 査 役	嶺嶺 満
監 査 役	青山 高美

■株式会社バッファロー

商 号	株式会社バッファロー (英文社名)BUFFALO INC.
創 業	1975年(昭和50年)5月1日
設 立	1978年(昭和53年)8月5日
資 本 金	3億2千万円
事業内容	デジタル家電及びコンピュータ周辺機器の開発、製造、販売
従業員数	509名

役 員 (2013年5月15日現在)

取締役会長	牧 誠
代表取締役社長	斉木 邦明
取 締 役	松尾 民男
取 締 役	続木 政直
取 締 役	渡邊 泰治
取 締 役	大嶋 健康
取 締 役	萩原 信男
取 締 役	嶋田 勉
取 締 役	井上 武彦
取 締 役	関 博式
取 締 役	牧 大介
監 査 役	金子 信正
監 査 役	豊岡 誠史

事 業 所	本 社	〒460-8315	名古屋市中区大須3-30-20	赤門通ビル	TEL.052-249-6610	FAX.052-249-6609
	東京オフィス	〒104-0033	東京都中央区新川1-21-2	茅場町タワー	TEL.03-3523-3333	FAX.03-3523-3300
	大阪オフィス	〒532-0003	大阪市淀川区宮原4-1-14	住友生命新大阪北ビル	TEL.050-5533-1250	FAX.06-6398-5755
	札幌営業所	〒060-0031	札幌市中央区北一条東1-4-1	サン経成ビル	TEL.011-200-8150	FAX.011-200-8151
	仙台営業所	〒983-0852	仙台市宮城野区榴岡4-5-22	宮城野センタービル	TEL.022-291-0311	FAX.022-298-9470
	名古屋営業所	〒460-8315	名古屋市中区大須3-30-20	赤門通ビル	TEL.052-249-6600	FAX.052-249-6601
	広島営業所	〒730-0015	広島市中区橋本町10-10	広島インテス	TEL.050-5830-8888	FAX.050-5830-8889
	福岡営業所	〒812-0011	福岡市博多区博多駅前4-9-2	YAOJIセンタービル	TEL.092-477-3711	FAX.092-477-3755

■メルコホールディングス株式情報

決 算 日	3月31日
定 時 株 主 総 会	6月
株主確定基準日	議決権行使株主 3月31日
	期末配当金受領株主 3月31日
	中間配当金受領株主 9月30日
上場証券取引所	東証・名証一部
証 券 コ ー ド	6676
発 行 済 株 式 数	22,237,873株(自己株式控除後 22,214,057株)(2013年3月31日現在)
株 主 数	8,893名(2013年3月31日現在)
1単元の株式数	100株
公 告 の 方 法	電子公告 http://melco-hd.jp/koukoku/
株主名簿管理人	三井住友信託銀行株式会社 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
同 取 次 所	三井住友信託銀行株式会社の本店及び全国各支店 ◎電話照会先 TEL.0120-782-031(フリーダイヤル) 土・日・祝日を除く9:00～17:00
幹 事 証 券 会 社	(主)大和証券 (副)野村證券、みずほインベスターズ証券、SMBC日興証券

株式会社 **メルコホールディングス** (証券コード6676) <http://melco-hd.jp/>

本 社 〒460-8315 名古屋市中区大須3-30-20 赤門通ビル TEL.052-251-6891(代) FAX.052-249-6609

株式会社 **バッファロー** <http://buffalo.jp/>

本 社 〒460-8315 名古屋市中区大須3-30-20 赤門通ビル TEL.052-249-6610(代) FAX.052-249-6609
東京オフィス 〒104-0033 東京都中央区新川1-21-2 茅場町タワー TEL.03-3523-3333(代) FAX.03-3523-3300